

セーフティネットの確立  
こどもを核としたまちづくり  
～明石市の挑戦！～

“やさしい社会” を明石から

いずみ

泉

ふさ ほ

房穂

明石市長・弁護士・社会福祉士

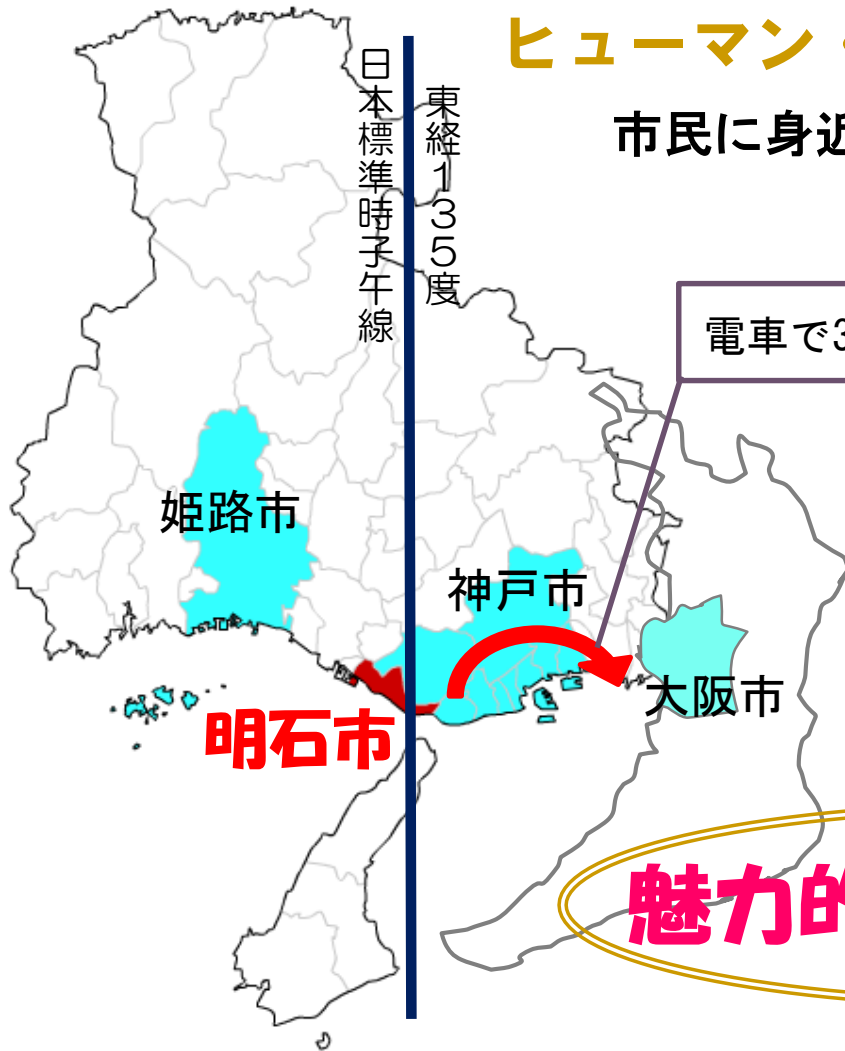
# 自己紹介

## 泉 房穂(いずみ ふさほ)

- 1963年 明石生まれ
- 社会福祉士
- 弁護士
- 元衆議院議員  
超党派での議員立法制定に奔走
- 元NHKディレクター
- 2011年より明石市長（現在2期目）
- 柔道3段、手話検定2級、明石タコ検定初代達人



# 明石市の概要



**ヒューマン・ジャストサイズ・シティ**

市民に身近で 自立経営可能な まち

人口 約30万人

面積 約50 km<sup>2</sup>

電車で37分!

神戸、姫路、大阪の近隣  
交通の利便性が高い!

家賃相場も周辺都市より  
安い!

**魅力的なベッドタウン**



子午線上に建つ  
明石市立天文科学館

時の  
まち



歴史の  
まち

明石城はさくらの名所



世界最長  
明石海峡大橋



海の  
まち

愛されるブランド  
明石鯛



明石たこ大使 さかなくん



© 2015 ANAN AND Tm.

# 今日の講演の流れ

- 一 **今、明石が熱い！**（5つのV字回復）
- 二 **明石は本気**
  - 1 **こどもを核としたまちづくり**
  - 2 **社会モデル的まちづくり**
  - 3 **セーフティネットの確立**
- 三 **専門職への期待**
- 四 **“やさしい社会”を明石から**

# 一 今、明石が熱い！

(5つのV字回復)

1 来る人も 

2 住む人も 

3 赤ちゃんも 

4 税収も 

5 まちの笑顔も 



「時のまち明石」時のわらし  
マスコットキャラクター



明石観光PR隊長 ハッピーたこ

# 1 来る人も

明石駅前の歩行者通行量が 4割増加



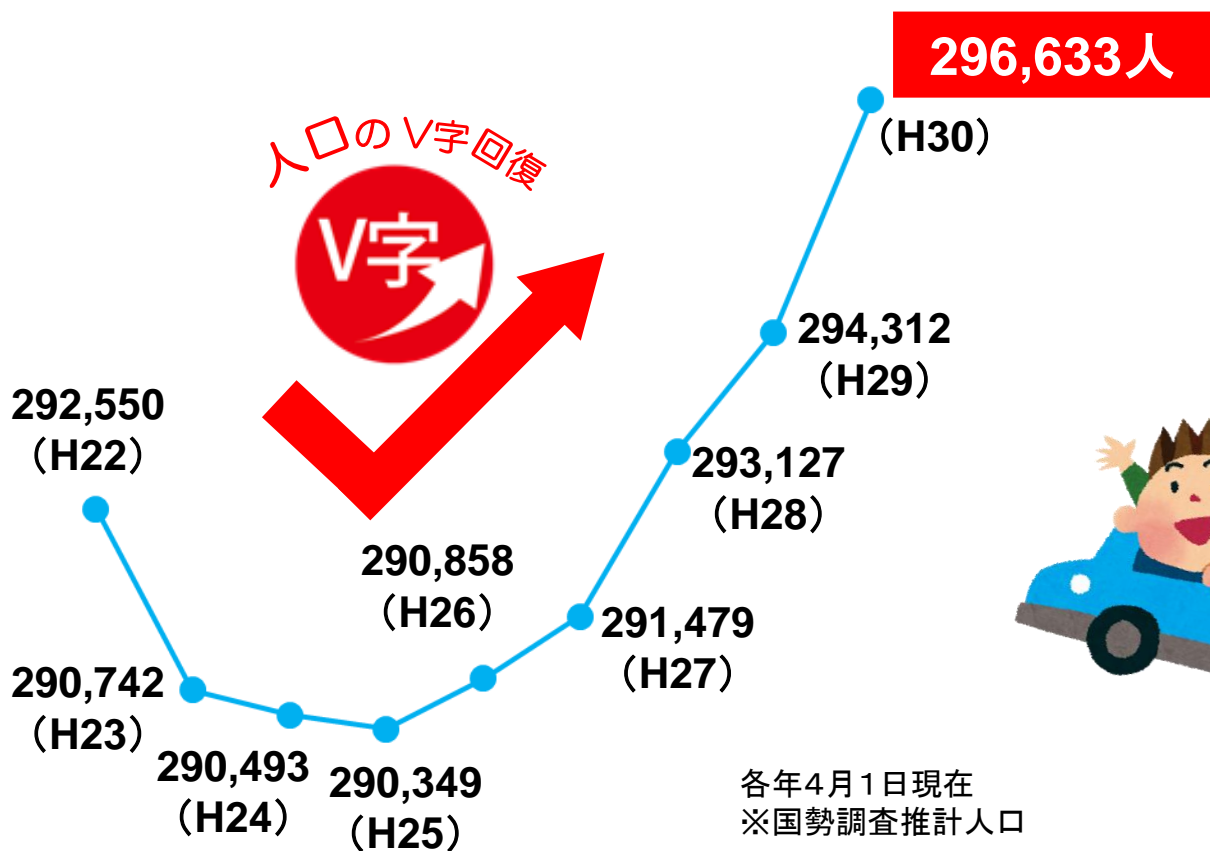
明石駅前再開発ビル



魚の棚商店街

## 2 住む人も

人口減少から一転して 5年連続増加  
平成29年8月には、過去最高人口を突破





# 大都市からの転入増が特徴 (神戸市や姫路市から大量流入)

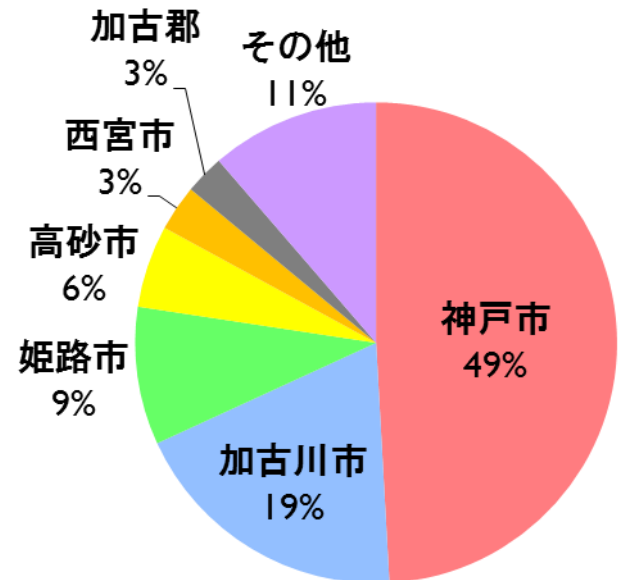
(単位：人)

明石市	神戸市	加古川市	姫路市	西宮市	尼崎市
+2,380	-3,470	-1,390	-1,512	-563	-416

(兵庫県内の主な市  
：平成29年1～12月の人口動態)

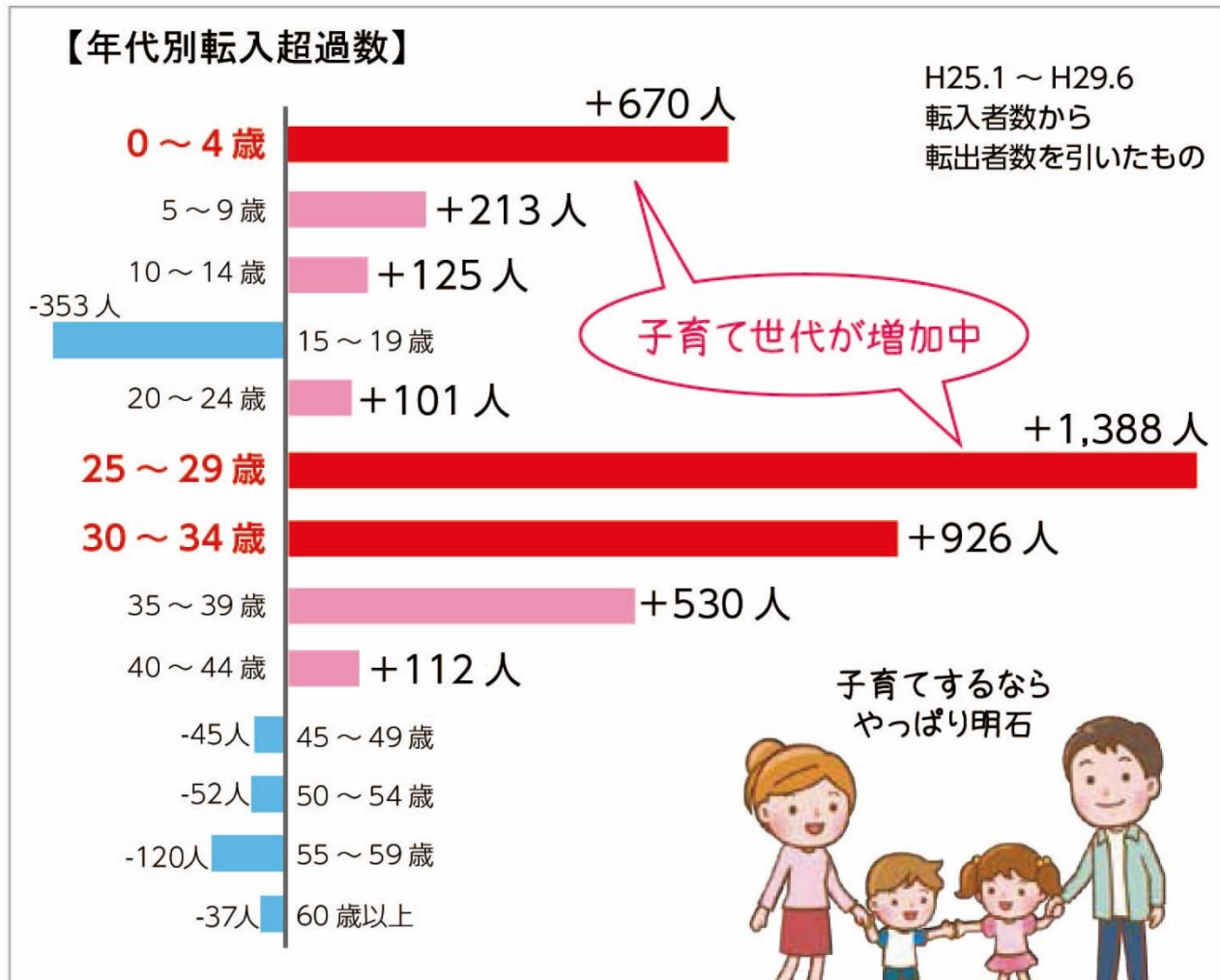
## TOPICS

※平成29年に毎月連続で人口が増え続けたのは、県内で**明石市だけ**  
(明石市でもH5以来、24年ぶり)



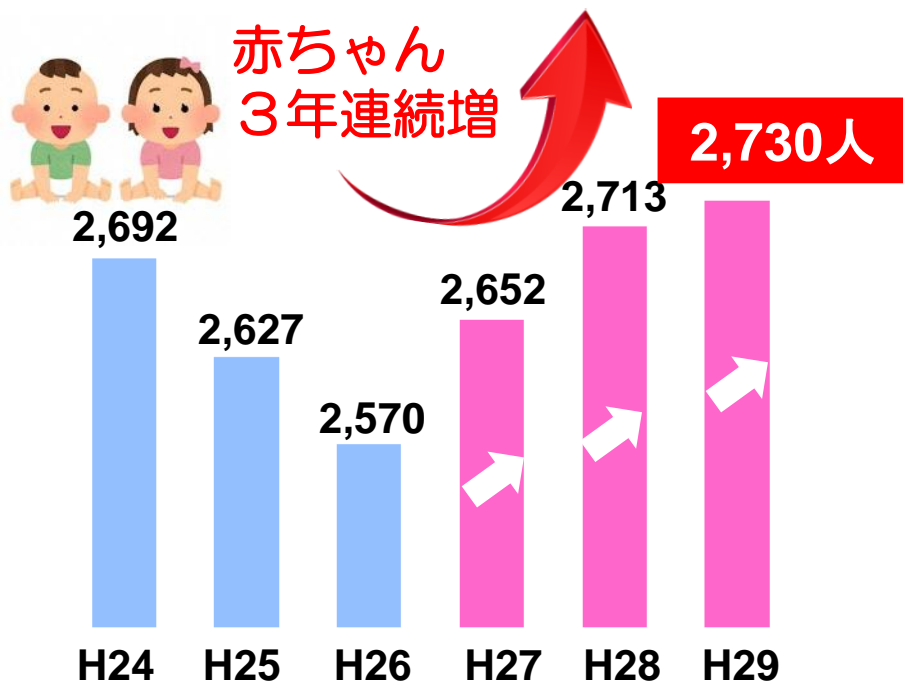
(明石市への転入者の割合：平成29年)

# しかも、子育て層ばかり！



# 3 赤ちゃんも

## 社会増のみならず **自然増**も



合計特殊出生率 (平成27年度)	
明石市	1.58
兵庫県	1.48
全国	1.45

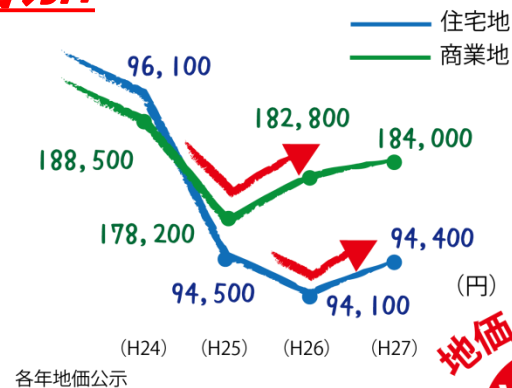
**子育て層の増加** × **出生率の上昇**

# 4 税収も

人口と地価の回復により **税収も V字回復**  
市の基金残高も **4年連続増加**

## 税収額

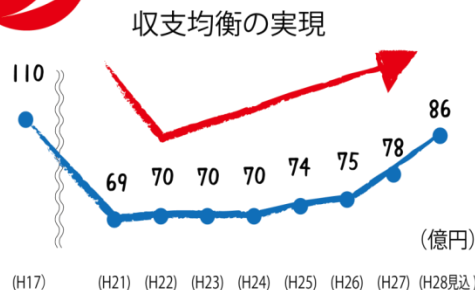
(個人市民税・固定資産税・都市計画税)



地価のV字回復 

H26、27年 2年連続で上昇!

基金のV字回復



# 5 まちの笑顔も



これぞ **“アカシノミクス”**

法政大学  
湯浅 教授



# V字回復

## <3つのポイント>



- ① ハード施策ではなく、**ソフト施策**を展開
- ② **こどもへの予算シフト**で好循環
- ③ カネ（予算）だけでなく、  
**“ひと”**（一般職員＋**専門職**）の力で成功

## 二 明石は本気

### 1 こどもを核としたまちづくり

#### <4つのポイント>

#### ① すべての子どもたちを

誰一人として見捨てない ⇔ × 貧困家庭限定

#### ② まちのみんなで

行政や地域や市民みんな ⇔ × 親だけに責任

#### ③ 一人ひとりに寄り添って

こども目線 ⇔ × 行政目線や親目線



#### ④ 本気で応援

あれもこれも全部やる ⇔ × 予算の範囲内  
(ワンストップ、チームアプローチ、アウトリーチ)

# 明石市のこども総合支援

## 元気を支える

- 妊婦全数面接
- 乳幼児健康診査
- あかしこども広場

## 虐待防止

- 乳幼児全数面接
- 児童養護施設の設置
- 児童相談所の設置

## 学びを応援

- 中学校給食の全校実施
- 30人学級の導入
- 本のまちの推進

## 子育て応援

- 中学生までの医療費無料化
- 第2子以降の保育料無料化
- 公共施設の入場料無料化

## 寄り添う支援


- 離婚前後の養育支援
- 児童扶養手当の毎月支給
- 無戸籍者支援
- あかし版こども食堂
- 里親100%プロジェクト





# 経済的負担の軽減

## 3つの“無料化”

- ① **こども医療費**→中学生まで完全無料
- ② **保育料**→第2子以降は完全無料 
- ③ **施設利用料**→何時間遊んでも無料

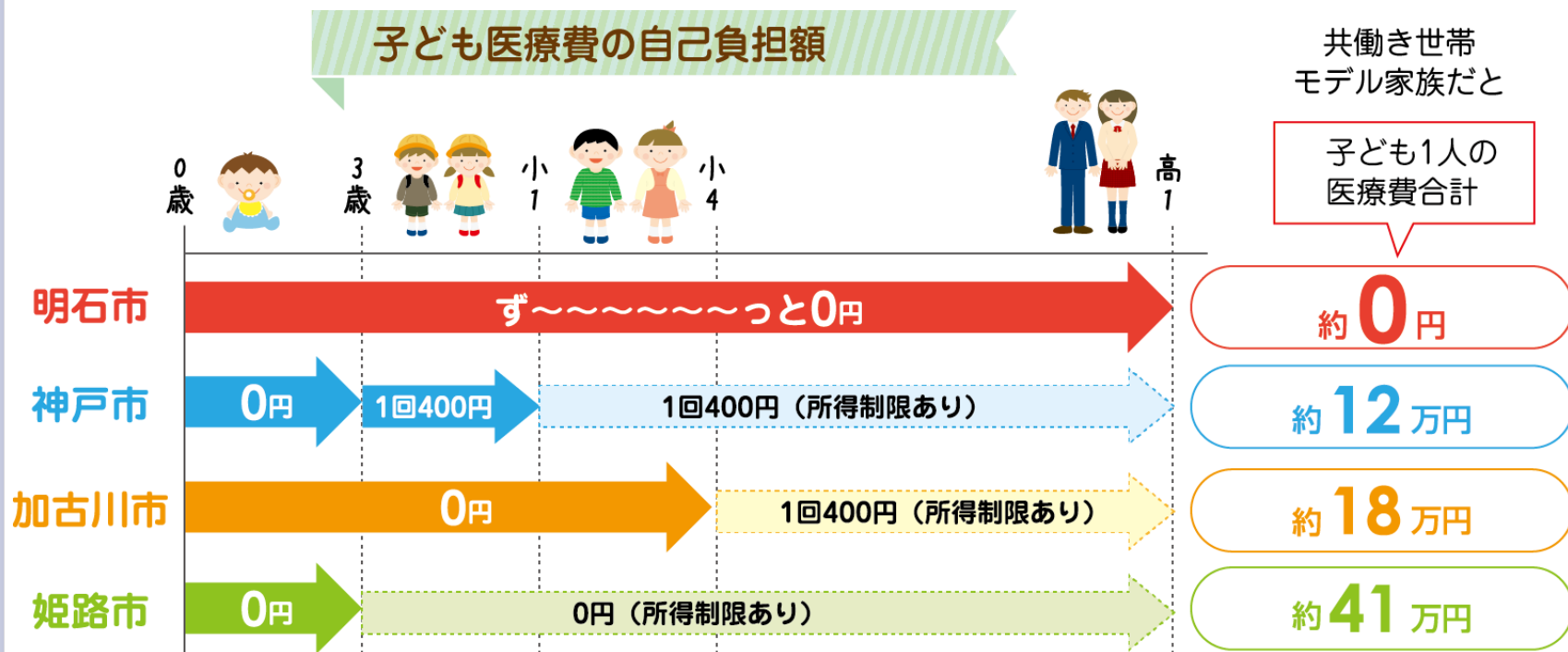
Point!

**所得制限なし!**

子育てに関心が高く、  
教育熱心な世帯を呼び込む

# ① こども医療費

## →中学生まで完全無料



## ② 保育料 → 第2子以降は完全無料

父年収 450万円

母年収 250万円



3人の子どもたちにかかる保育料・医療費は?

	明石市		独自の補助がない市	
	保育料	医療費	保育料	医療費
長男	約301万円	0円	約301万円	約56万円
長女	0円	0円	約199万円	約56万円
次男	0円	0円	約199万円	約56万円
合計	約301万円		約867万円	

1人目出産から3人目が中学校を卒業するまでの21年間で

合計約 **566万円負担減**に!!

たとえば566万円あると...

2年に一度、家族揃って  
南の島でゆっくり!(1回約54万円)



### ③ 施設利用料 →何時間遊んでも無料



明石市立天文科学館



明石駅前再開発ビル内  
親子交流スペース「ハレハレ」



明石市立文化博物館



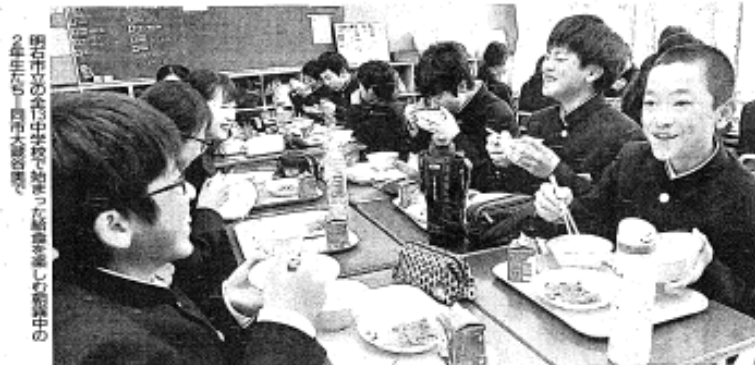
明石海浜公園 プール

# 教育環境の充実

## ① 中学校給食、市内全校実施 (H30.4) 地産池消・食育・アレルギー対応

毎 日 新 聞

2018年(平成30年)4月19日(木)



明石市の全13中学校で始まり、左給食を楽しむ様子の中  
2年生から、西中(西田)校。

これは…おいしい!!

明石市立全13中学校での一斉給食が出口、始まった。市が建てた市内の東西二つの給食センターから各校へ、出来たての給食が届き、生徒計約300人が味わった。生徒たちはおかわりするほど、おかわり好評の様子。市教委は食育や地産地消の観点から今後、メニューにタコ料理なども取り入れ、地元の食文化への理解も図る。

朝霧中(西中大阪谷農)では、白豆餡の生徒が手分けして配膳。この日のうちのメニューは、ごはん▽牛乳▽春雨などを炒めた韓国料理「チャンチュエ」▽みそワタンスープだった。2年の西村未夢(みゆ)さんは「想像以上においしい、お弁当と違ってみんなが同じ料理なので味の話もできる。昼食が楽しい時間になりそう」と話していた。

市立中の給食は、東部センター(西田和歌)が10校、西部センター(西田魚住町西)が3校分を調

### 明石市立全13中学校 一斉給食を開始

理・配膳する「センター方式」が採られた。当初の計画では2015年度に一斉開始予定だったが、しかし、東部センターで用地から確保が思うところなど、ため完成が2年半遅れた。市は2016年9月から、西部センターが調理する3校分モデル実施し、一斉給食の開始は計画から3年半遅となった。

生徒が負担する給食費は1食308円、1学期では16万8千円、計5万8200円となり、市教委が徴収する。

県教委や各市によると、保護者の要望が強まり、中学校給食実施の自治体が増え、県内の公立中約350校のうち昨年年度までに8割前後が実現。神戸市は16年度に市立全中学校で取り入れた。高砂市も19年度、加古川市も今年度までにそれぞれ全実施の手定まという。

また、明石市は市立半数校内の地域施設を利用し、9月から1人暮らしの高齢者向けに給食(食費300円程度)を提供する計画も進めている。

【西本年記】

## ② 少人数学級（30人学級）の段階的实施 （小学校1年生から）



### ③ 本のまちの推進

- **日本一の本のビル**

市民図書館と大型書店が駅前再開発ビルに入居  
本のまちの拠点として位置づける



 あかし市民図書館  
AKASHI LIBRARY

新図書館は以前に比べ…

一般書エリア  
広さ約**4倍**

蔵書約**2倍**

座席約**3倍**





# 寄り添う支援

① 離婚前後のこども養育支援

全国初

② 児童扶養手当の毎月支給

全国初

③ 無戸籍者支援

全国初

④ 里親100%プロジェクト

全国初

⑤ あかし版こども食堂

全国初

⑥ 児童相談所の設置

法改正後初

# ① 離婚前後のこども養育支援

全国初

- ・ 面会交流の支援
- ・ 参考書式の配布

こどもの養育に関する合意書

1. 親権  
こどもの親権については以下のとおりとします。

親権者	氏名	性別	生年月日	親権者
男の子がな		男	年 月 日生	父・母
女の子がな		女	年 月 日生	父・母

お子さんの健やかな成長のために  
～養育費と面会交流～

こどもたちが安心して暮らし、健やかに成長していけるよう、離婚の際にお父さん、お母さんとしてできることを考えておきましょう

合意書・養育プラン作成の手引き



平成24年4月1日より民法の一部が改正され、協議離婚の際には子の監護者（親権者）だけでなく、「面会交流」や「養育費」についても定めることとされ、その取り決めにあった場合は、「子の利益を最も優先して考慮しなければならない」旨が確認されました。

## 離婚した「ひとり親世帯」に 養育費確保へ新支援策

### 市、調停など手続き補助

明石市は31日、市内に住む離婚したひとり親世帯の親子に対し、養育費の確保に向け、新たな支援事業をモデル実施する、と発表した。養育費の取り決めや受け取りについて、調停申し立てや公正証書作成、給与の差し押さえなどを強制執行手続きをサポート。同市によると、同様の事業は全国初という。

（藤井伸哉）

四市は離婚前後の夫婦の世帯が離婚世帯。既存の可子どもらに寄り添った支援法制度を活用し、子どもを積極的に育てており、その生活が経済的に安定することを目指す。

支援は、市の弁護士職員らと面談で個別の事情を聞き取った後、提出書類の記入法や戸籍簿本など必要な書類を説明。養育費の取り決めでは、家庭裁判所への調停申し立てや公正証書場で調停申し立てや公正証書作成も市職員らの補助で比較的行き届くことができるという。泉陽市長は「養育費が子どもの手元に届き、子どものためにしっかりと使われるよう支援したい」と話した。

児童扶養手当現況届の提出者などから希望を募る。成人前の子どもと親に向け、9月から来年3月まで実施し、対象や運用方法を再検討。次年度以降の本格実施につなげる方針という。

公正証書の作成、受け取り支援では地方裁判所での給与差し押さえ手続きなどに携わる。いずれも、必要があれば各機関まで同行するという。

司法機関などへの手続きは「難しそう」「費用が多額」などのイメージがあるが、調停申し立ては2千円程度、強制執行手続きは4千〜5千円で行え、書面作成も市職員らの補助で比較的行き届くことができるという。泉陽市長は「養育費が子どもの手元に届き、子どものためにしっかりと使われるよう支援したい」と話した。

児童扶養手当現況届の提出者などから希望を募る。成人前の子どもと親に向け、9月から来年3月まで実施し、対象や運用方法を再検討。次年度以降の本格実施につなげる方針という。

## ② 児童扶養手当の毎月支給

全国初

### 【現行】

4カ月に一度、まとめて支給。

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
○				○				○			

○: 児童扶養手当支給月

### 【明石市の取り組み】

家庭訪問をし、毎月手渡しで貸付金として支給。  
家計簿管理の支援なども行う。

4カ月に一度の支給日に返済してもらおう。

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
○	●	●	●	○	●	●	●	○	●	●	●

●: 貸付金支給月      ○: 児童扶養手当支給月  
(貸付金の返済を受ける)



# ③ 無戸籍者支援

全国初

- ・ 支援体制の構築
- ・ 総合的支援の実施

## ▷ サポートナンバーカードの交付



# 無戸籍の子救済急ぐ

家庭の複雑な事情などを背景に親が出生届を出さなかった「無戸籍」の子どもの支援を拡充しようと、明石市は4日、無戸籍児の早期把握の方法を探る庁内チームを設けた。当事者や弁護士らが参加して支援の在り方を検討する組織も発足させる。いずれも全国に先駆けた取り組みで、支援者らは「全国の自治体のモデルケースになってほしい」と期待している。  
(望月弘行)

### 明石市に新組織



同市は昨年10月、専用の相談窓口を開設し、弁護士出身の市職員ら3人に対応。これまで5件の相談を受け、戸籍の取得などを助言したり、調停や裁判を担当する弁護士を紹介したりしてきた。義務教育を受けていない40歳代男性に算数を教える支援も実施。男性は、今年3月までに計算や割り算などを学んで卒業。「買物した時に割引や約り銭の計算ができるようになった」と喜んでいました。

### 早期把握へ庁内連携 弁護士ら支援策検討

県で31人(いずれも8月現在)。明石市は現在4人で0歳児が2人、5歳と7歳が各1人いる。保育所などを通じて発覚したケースもあり、市は「病気が切実な状態になってからでない」と判断しないケースがあるかも」と、未確認児の存在を危惧する。

また、「支援検討会議」を28日に開く。無戸籍者や支援者、大学教授、弁護士、法務局の担当者がメンバーで、国民健康保険に加入する場合、未加入時の保険料が支払えなかったらどうするかなど、個別の様々なケースを話し合っていくという。

泉陽館市長は「もっと早い段階で取り組むべきだった。支援の対象者が少数であっても、生まれてくる子どもはかけがえのない一人。目の前で困っている人に出来る支援をしていく」と話した。

## ④ 里親100%プロジェクト

全国初

川嶋あいさんとコラボしたイベントも

平成29年10月9日(月・祝)14:00~16:00

明石駅前再開発ビル 市民広場特設ステージ



# ⑤ あかし版こども食堂 全国初

こどものみならず高齢者も

▷ **気付き・支援の拠点**

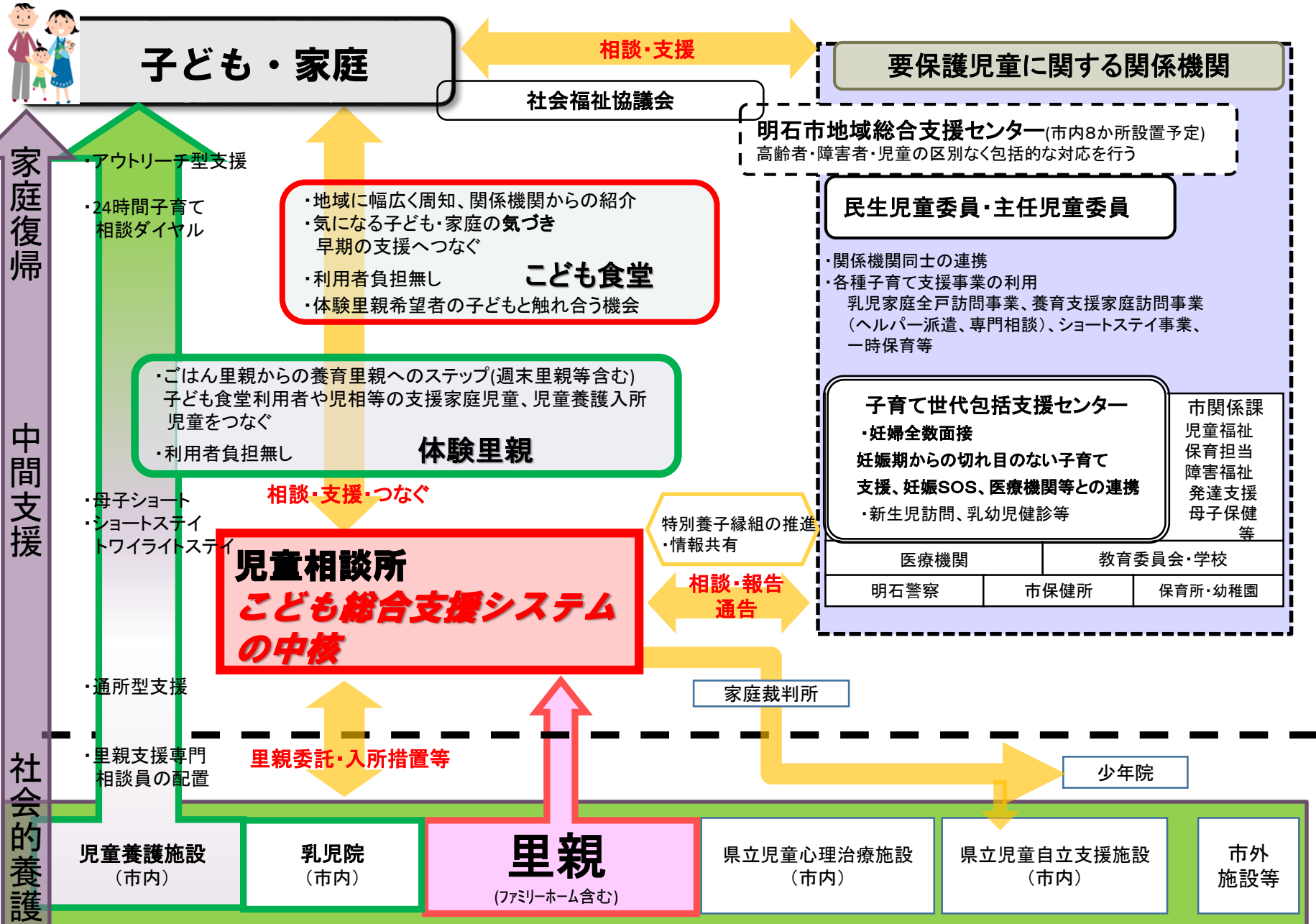


市内**全小学校区**  
に設置予定



# ⑥ 児童相談所の設置

【明石市の子ども支援の推進体制】





## 2 社会モデル的まちづくり

<3つの???>

- ① 車いすか、階段か？（何が問題か）
- ② 飲食店か、行政か？（誰の責任か）
- ③ 障害者か、まちのみんなか？  
（誰のためか）



# 障害者支援

## <5つのポイント>

- 1 支援の対象 ▶ 必要とするすべての人に
- 2 支援の視点 ▶ その人が
- 3 支援の内容 ▶ 必要としている支援を
- 4 支援の場 ▶ その地域で
- 5 支援の責任 ▶ 行政の責任において

# 明石市の「やさしいまちづくり」



STEP

1

STEP

2

# 手話言語・障害者コミュニケーション条例

全国初

## 条例の特徴

手話言語  
条例

+

情報  
コミュニケーション  
条例

=

明石市の

手話言語・障害者  
コミュニケーション条例



## 小学校での手話教室



## 職員手話研修



STEP  
3

# 障害者配慮条例

〔 障害者に対する配慮を促進し  
誰もが安心して暮らせる共生のまちづくり条例 〕

- ・ 障害者差別解消法に合わせてH28. 4. 1施行
- ・ 特徴は「合理的配慮の促進」

## 見える優しさ次々と

明石市「障害者配慮条例」施行から半月



車いすでも出入りしやすいよう、市の助成を受けて導入した簡易スロープ  
〓 明石市本町1のくろみや本店で

助成制度は、市民や事業者らが過重な負担を理由に障害者への「配慮」を断念しないよう応援する目的で設けた。飲食店の点字メニューなどコミュニケーションツール製作費（上限5万円）▽筆談ボードや折りたたみ式簡易スロープなど物品購入費（同10万円）▽簡易スロープや手すりなど工事施工費（同20万円）といった補助が受けら

### 簡易スロープ設置など

段差があり、スロープは障害者だけでなく、ベビーカーを運んだ母親からも好評だという。取締役の森本真一郎さん（35）は「後回しにしてしまうことが多いテーマだが、市の助成を受けて市の方と一緒に考え、短い期間で導入できた。地元根付いた店づくりを心掛けているので、障害者の方も安心してもらえるきっかけになれば」と話す。

### 助成で民間業者後押し

明石市が今月1日に施行した「障害者に対する配慮を促進し誰もが安心して暮らせる共生のまちづくり条例」に基づき、市の助成を受けて段差解消の簡易スロープや点字メニューなどに取り組んだ民間事業者が、14日時点で早くも8事業者（助成件数10件）に上ることが明らかになった。市が記者会見で公表した。他にも8事業者（11件）が申請中で、泉房穂市長は「具体的な形で、まちに優しさが定着してきた。行政として責任を持って後押しを続けたい」と話す。

14日現在で実施されたのは点字メニュー6件、簡易スロープ1件、筆談ボード3件。条例制定に向けた検討委に参加した民間事業者を通じて広がったという。

同市本町1の洋菓子店「くろみや本店」では、簡易スロープ、点字メニュー、筆談ボードを併せて導入した。入り口に8センチ

STEP  
4

# 公的助成制度

全国初

## 合理的配慮の提供を支援する助成制度について

明石市では、障害のある人もない人もともに安心して暮らせる共生のまちづくりを推進していくために、事業者や地域の団体が障害のある人に必要な合理的配慮を提供するためにかかる費用を助成する。

### 1 制度を利用できる団体

- ① 事業者など民間の事業者
- ② 自治会など地域の団体
- ③ サークルなどの民間団体

### 2 助成の対象になるもの

合理的配慮が簡単に提供できるようにするためのもので、以下にあたるもの



#### コミュニケーション ツールの作成

点字メニュー  
チラシの音訳  
コミュニケーションボードなど



上限額 → 5万円

#### 物品の購入

折りたたみ式スロープ  
筆談ボードなど



上限額 → 10万円

#### 工事の施工

簡易スロープや手すりなどの  
工事の施工に  
かかる費用

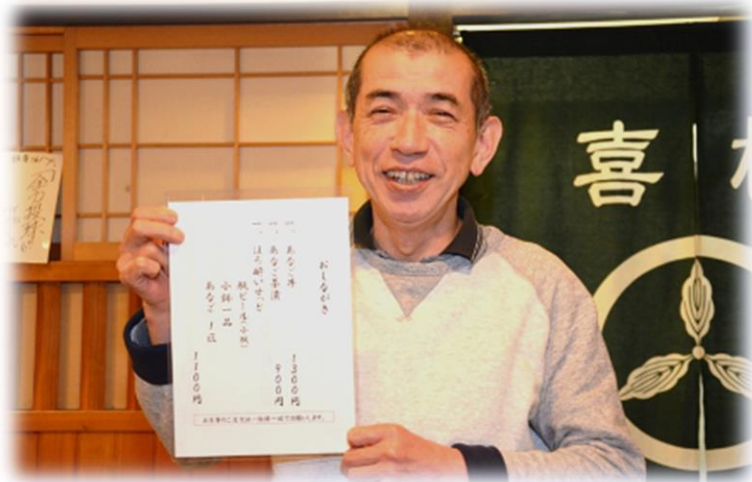


上限額 → 20万円

# まちの様子



筆談ボード



点字メニュー



簡易スロープ

STEP  
5

# 誰もが暮らしやすいまちへ

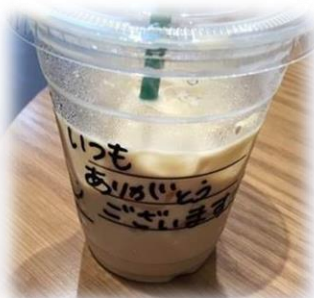


マクドナルド



観光案内所

スターバックス



市役所





# TOPICS



## やさしいまちづくりを推進する “共生社会ホストタウン” 第1号に決定



### 共生社会ホストタウンとは...

2020東京オリンピック・パラリンピックを通じた  
住民とパラリンピアンとの交流をきっかけに  
共生社会の実現に向けた意識を醸成する。

# TOPICS

## 羽田空港・筑波技術大に続き、 自治体では初めて “手話フォン” 設置



明石駅前再開発ビル  
「あかし市民広場」



# 3 セーフティネットの確立

## 被害者支援と更生支援は**車の両輪**

なぜ、地方自治体が？

＜犯罪被害者支援＞

明日被害に遭うかもしれない

**「すべての市民」**のための**セーフティネット**施策

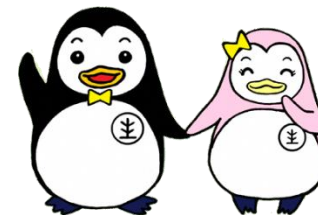
＜更生支援＞

迅速かつ的確に支援につなぎ、再犯防止・犯罪抑制

= **安全・安心**のまちづくり



犯罪被害者等支援  
シンボルマーク  
ギュっとちゃん



更生ペンギン

市民（被害者・加害者）に近い行政である

**「地方自治体」**こそが

**「寄り添える支援」**に適している

- ✖ 司法の手続だけの問題
- ✖ 国による経済的支援だけの問題



▷ **地方自治体が行うべき**

**“あたりまえ”**の施策

**インクルーシブ**（排除しない）社会の実現



## 更生支援：具体的な取り組み

- **更生支援ネットワーク会議の創設** **全国初** など  
(司法・行政・地域が連携して再犯防止)
- **あかし更生支援フェア**の開催



講師 江川 紹子氏

明石はリーディングシティ！  
これからの取り組みにも期待  
しています

【参加した市民の声】  
もっとういような取り組み  
を広めて行って欲しいし、  
頑張ってもらいたい。



- **再犯防止条例の制定へ…**

### 三 専門職への期待



## 現代の自治体を取り巻く現状

- 国からの権限移譲
  - ▷ 自治体の自己決定の場が増加
- 市民ニーズの多様化・複雑化
  - ▷ 高い専門性が必要

重要施策の推進・市民サービス向上のためには…

**専門職**の活用が不可欠

## 明石市で働く専門職員（H30.4時点）

社会福祉士：8名　弁護士：7名

臨床心理士：4名

精神保健福祉士：5名

手話通訳士：2名

その他福祉職：5名

その他専門職：3名

計32名（※複数資格保持者あり）

各専門職団体の協力を得て、**全国から公募**



# 専門職活用の意義

**チームアプローチ**  
**アウトリーチ**  
**ワンストップ**

- ▷ 他職種・行政職
- ▷ 市民の枕元へ
- ▷ 一体的な支援を



明石市で活躍する専門職員

## 明石での活動実績

- ▷ 離婚前後のこども養育支援
- ▷ 無戸籍者支援
- ▷ 犯罪被害者等支援
- ▷ 更生支援（再犯防止）
- ▷ 障害者支援
- ▷ いじめ総合相談窓口開設

**様々な場面で、**

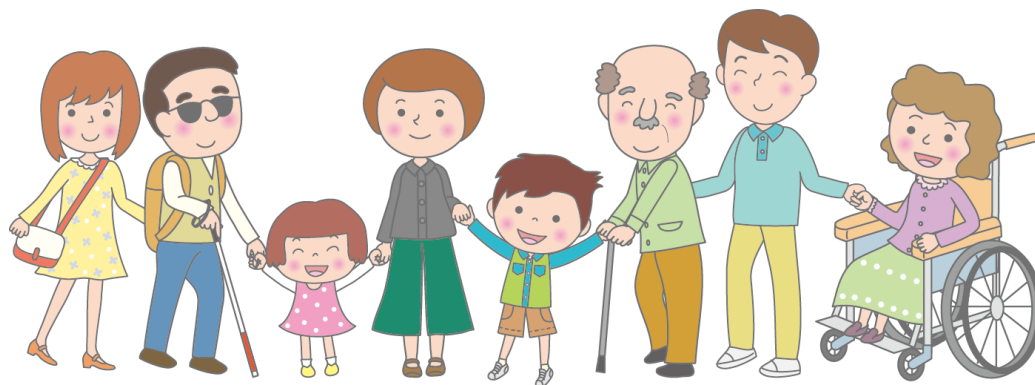
**それぞれの専門性をいかして活躍中**

## 四 “やさしい社会” を明石から

“やさしい社会” とは・・・

お互いに 助けあい 支えあう

**“あたりまえ” の社会**



# “明石から” とは・・・

## ① 国を待つことなく明石から

(市民により近い基礎自治体から始める)

## ② 明石から全国に

(明石市でできることは、  
ほかの自治体でもできる)



# そのために必要なのは・・・

## ① やさしさ

▷ 想像力、真摯に聞く姿勢

## ② かしこさ

▷ 洞察力、本質を見抜く力

## ③ ほんの少しの強さ

▷ 責任感、諦めない勇気



ご清聴ありがとうございました